

授業科目 ドイツ語 II (山田 容子)

【担当教員名】 山田 容子	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		○	○	○

【概要】  
「聞く」「話す」ことを中心にした演習を行い、ドイツ語で簡単な会話ができるようになることを目指す。  
あわせてドイツ事情について学ぶ。

【学習目標】  
ドイツ語の発音と語順における英語との違いを理解し、ごく簡単な日常的コミュニケーションができることを目標とする。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	映像により現代ドイツ事情を学ぶ		講義
2	不規則動詞を学ぶ		演習
3	時刻の言い方を学ぶ		演習
4	時刻を使った会話を学ぶ		演習
5	語法の助動詞を学ぶ		演習
6	さまざまな場面での助動詞の使い方を学ぶ		演習
7	曜日の言い方を学び簡単な独作文を学ぶ		演習
8	前置詞を学ぶ		演習
9	季節、月の名前、曜日と前置詞の使い方を学ぶ		演習
10	「～がある」という言い方を学ぶ		演習
11	所有冠詞を学ぶ		演習
12	所有冠詞を使った独作文を学ぶ		演習
13	人称代名詞を学ぶ		演習
14	食べ物の名前を学び、レストランでの会話を学ぶ		演習
15	まとめ		演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	初級者に優しい独和辞典	早川東三、伊藤真、Wilfried Schulte	朝日出版社	
その他の資料				

【評価方法】 出席、授業態度、口頭試験、筆記試験の結果を総合的に評価する。	【履修上の留意点】 授業への積極的参加と毎回の復習、辞書を必ず持参すること。
--	---